



たかむく 2023

明章小学校
学校だより第18号
令和5年11月20日

11月は読書月間です

秋は「○○の秋」と言われるように、いろいろなことを楽しみやすい季節です。スポーツの秋、食欲の秋、芸術の秋などがあり、「読書の秋」もそのひとつです。「燈火（灯火とうか）親しむべし」ということわざにもあるように、「秋になると、涼しくなり、夜も長くなって、燈火、つまり明かりの下で読書するのに適している」ということです。ゲームやYouTubeの楽しさだけでなく、読書の楽しさも是非味わってほしいものです。



何年も前から子どもの活字離れや国語力の低下、対話による問題解決能力の低下などが指摘されています。読書活動はこれらの能力を高めるだけでなく、豊かな心を育むための大切

な活動として重要性を増していると感じます。読書活動は子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものだからです。特に、AIにできない人の気持ちをわかる力や想像力を高めることができます。

今の時代は、テレビやゲーム、スマートフォンなど、読書以外に子どもたちを魅了するものがたくさんあります。これらをすべて否定することは難しいでしょう。ですから、なおさらこれらの使用方法をご家庭できちんと確認しながら、「ゲームもいいけど読書も楽しいよ。」と両立できる方法を見つけたいと思います。

読書は時間がかかりますが、時間が過ぎていくのを感じないほどおもしろい本に出会うことが大事だと思います。登場人物の気持ちに共感したり、ストーリーの展開を予想したりしながら、おもしろく読める本は必ずあります。ネットで調べれば、子どもにおすすめの本が学年に応じて紹介されています。まずは、そうしたおすすめの本を図書館で借り、そのおもしろさにふれてほしいと思います。また、昔からベストセラーと呼ばれている本がたくさんあります。そうした本は「おもしろい」から読まれているわけです。なぜ、多くの人が「おもしろい」と言っているのかを知り、本の魅力について考えることも大切です。忙しい毎日の中でちょっとした時間をつくり、「読書の秋」を楽しみましょう。

11月23日は、授業参観です

23日（木）はご案内の通り、授業参観やPTAの行事、引き渡し訓練を行います。休日ですが、お時間をつくって来校いただければと思います。引き渡し訓練については、クマの出没であるとか、大雪に備えて行います。いざというときにしっかり対応するためのものですので、ご協力をお願いいたします。